

Showtime VR 簡易操作マニュアル 【Standard Plan】

2026-06



本資料をダウンロードしてくださりありがとうございます。
内容をご自由にお使いください。

この例で使用しているShowtime VRは、ローカルバージョンのStandardプランです。
ProやUltraプランですと、一部利用方法が異なります。

2 目次

3. はじめに
4. Showtime VR VRヘッドセット集中管理システム構成図
5. それぞれの機材の配置の例
6. 準備
7. VR動画の一斉再生準備
8. VR動画の一斉再生
9. 一斉制御から外れて、VRヘッドセットだけでVR動画の再生操作をする方法 その1
10. 一斉制御から外れて、VRヘッドセットだけでVR動画の再生操作をする方法 その2
11. Quest 3の入れ替え時・イベント終了（一日の終り）時
12. トラブルシューティング・質疑応答

VR動画再生の流れ

3 はじめに

1. Showtime VRを利用した、VRヘッドセットの一斉操作の方法を簡易解説しています。
2. 各アプリの詳しい操作の仕方につきましては、以下のShowtime VR日本語解説ウェブサイトをご覧ください。

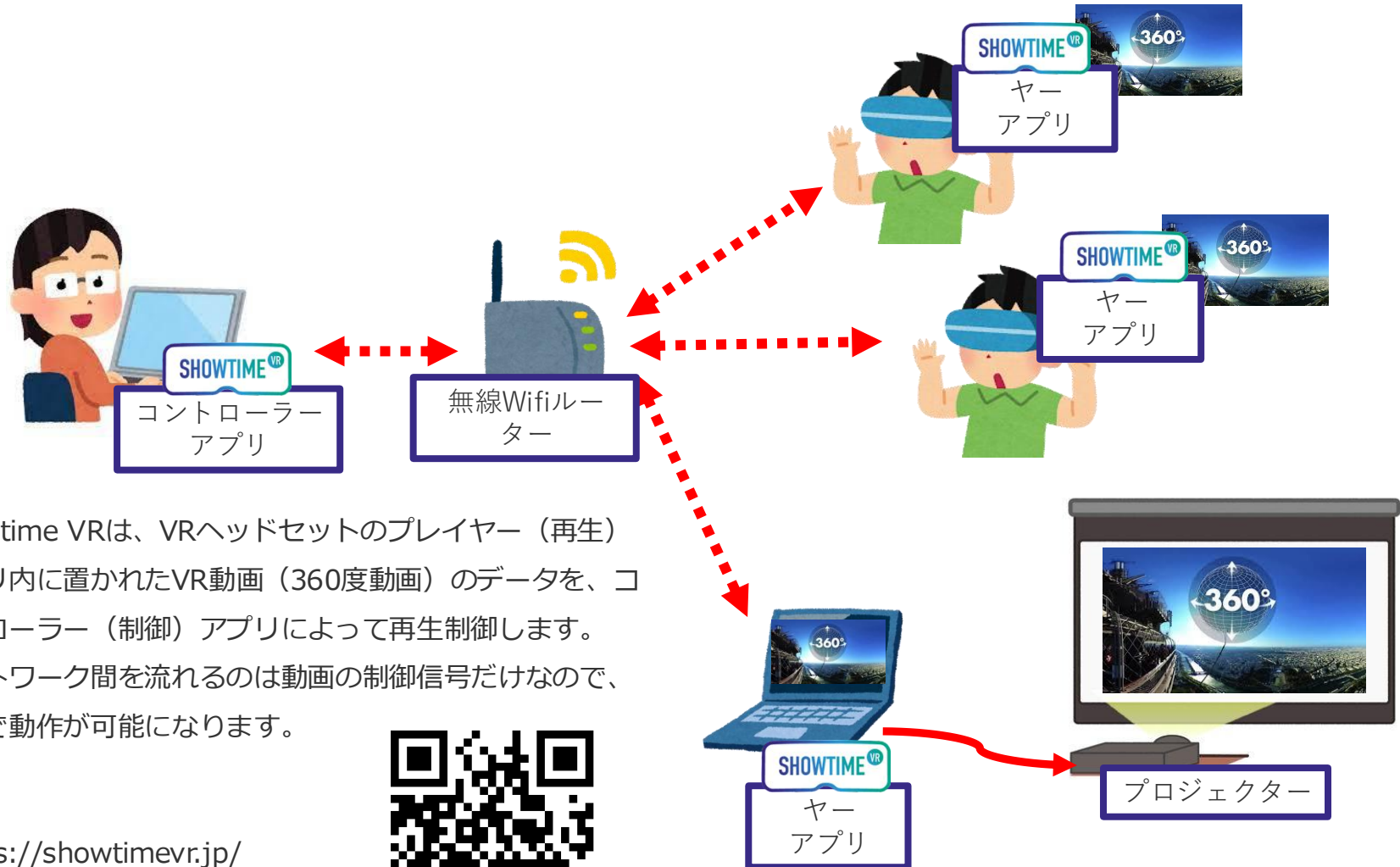
Showtime VR Japan Pro

<https://pro.showtimevr.jp/>



4 Showtime VR VRヘッドセット集中管理システム構成図

※インターネット接続不要なローカルバージョン



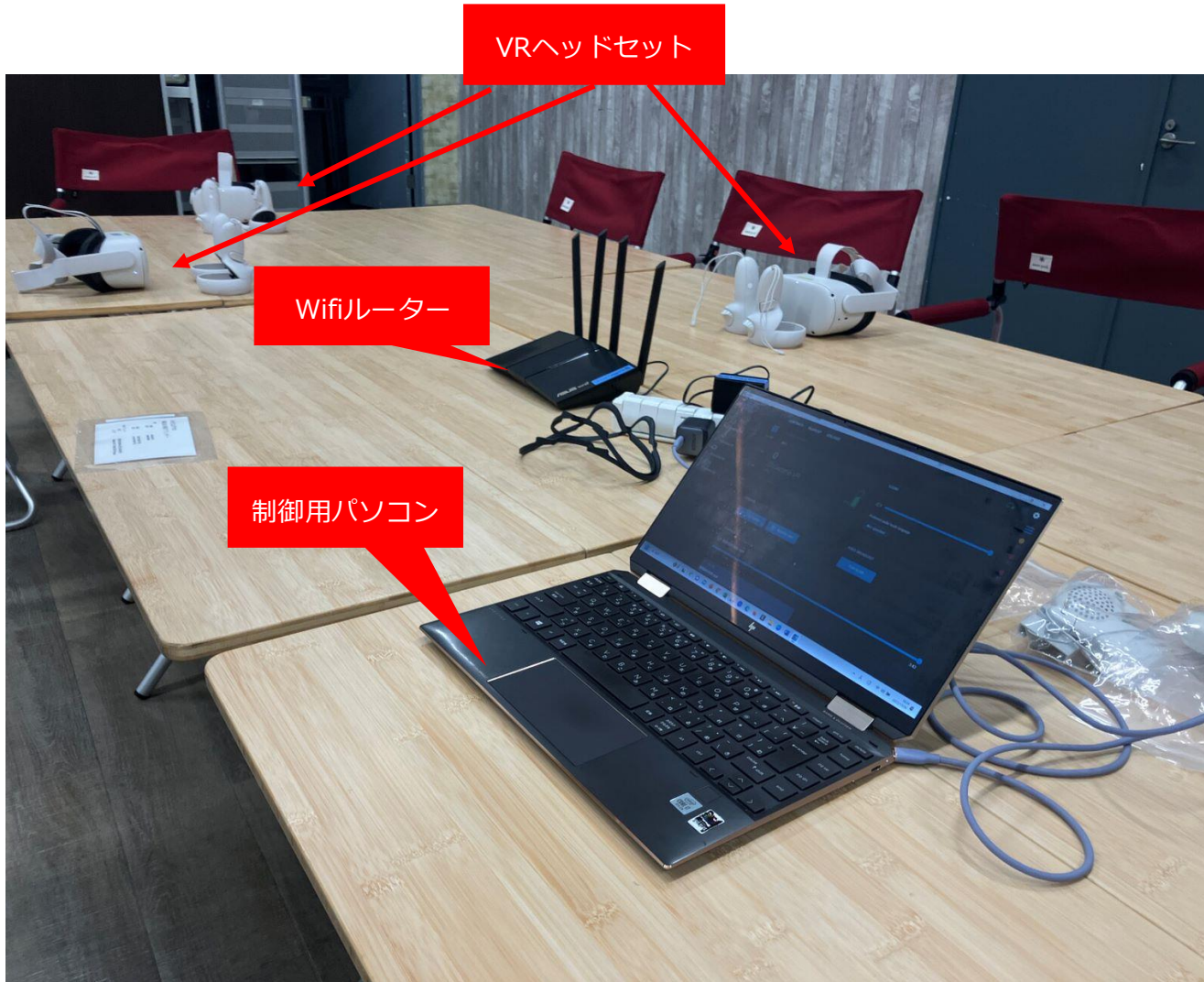
Showtime VRは、VRヘッドセットのプレイヤー（再生）アプリ内に置かれたVR動画（360度動画）のデータを、コントローラー（制御）アプリによって再生制御します。ネットワーク間を流れるのは動画の制御信号だけなので、軽量で動作が可能になります。



<https://showtimevr.jp/>

又は「Showtime VR」 => 検索

5 それぞれの機材の配置の例



6 準備

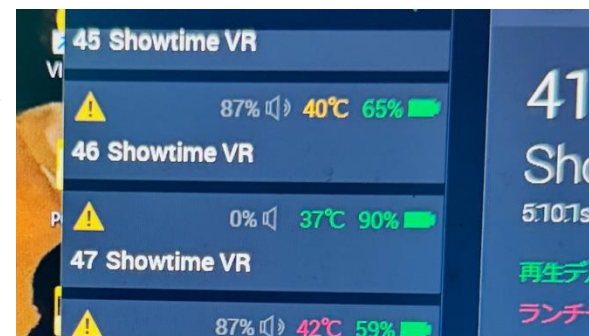
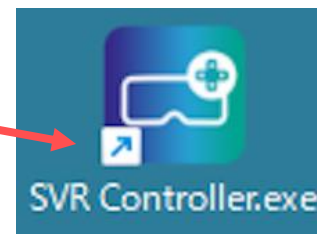
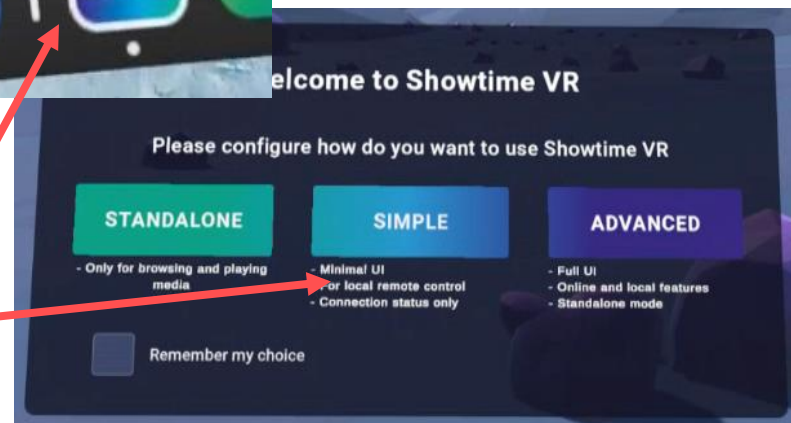
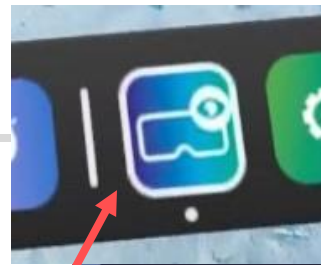
1. Wifiルーターのスイッチを入れてください。
2. Meta Quest 3（または任意のVRヘッドセット）を、お客様が座る席の定められた位置に置き、電源を入れ、先ほどのWifiルーターに接続してください。
3. Quest 3のコントローラーを操作して、Showtime VRのアプリを起動させてください。

この時の正面がお客様の視界の正面になります。気をつけてください。その後、操作モード選択画面で「Simple」をクリックします。

4. 制御用パソコンのスイッチをいれ、先ほどのWifiルーターに接続してください。
5. 制御用パソコンでShowtime VRのコントローラーアプリ（制御アプリ）を起動してください。

6. Quest 3と制御用パソコンのShowtime VRアプリがそれぞれWifiルーターを介して接続されると、VRヘッドセット内の待機画面に、「CONNECTED」と表示されます。接続されていないと、「SEARCHING」のままです。この文字が表示される向きが、VR動画での正面方向となります。

7. 制御用パソコン上のShowtime VRのコントローラーアプリの左側部分に、接続されたQuest 3の名称が表示されてゆきます（右の例では、< デバイス番号 > < 名称 (Showtime VR) > と表示されてます）。このデバイス番号・名称とも変更可能です。



7 VR動画の一斉再生準備



これから、Showtime VRを使ったVR動画の一斉再生の方法について説明します。左の画面は、制御用パソコンのShowtime VRコントローラーアプリ（Standardプラン）の画面です。

1. 再生したい360度動画のタイトルをクリックします（例として「2D-360桐生の帽子屋.mp4」）。
2. 動画再生設定画面が表示されます。「正面方向再設定」ボタンを押して、お客様の視線の正面方向とQuest 3の動画再生時の正面方向を一致させます。
3. 次に「再生」ボタンをクリックします。すると、このShowtime VRコントローラーアプリに接続されているすべてのVRヘッドセットやパソコンで、360度動画の再生が始まります。

VR動画再生の流れ

①動画選択

②動画再生
設定・開始

③動画再生

8 VR動画の一斉再生



VR動画再生中画面です。

1. 再生中の動画を中止して、他の動画の再生に移りたいときには、「再生中止」ボタンをクリックしてください。
2. その他の様々な機能につきましては、Showtime VR Japanのホームページを御覧ください。

Showtime VR 機能解説ページ



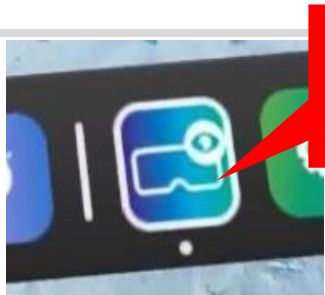
VR動画再生の流れ

①動画選択

②動画再生
設定・開始

③動画再生

9 一斉制御から外れて、VRヘッドセットだけでVR動画の再生操作をする方法 その1




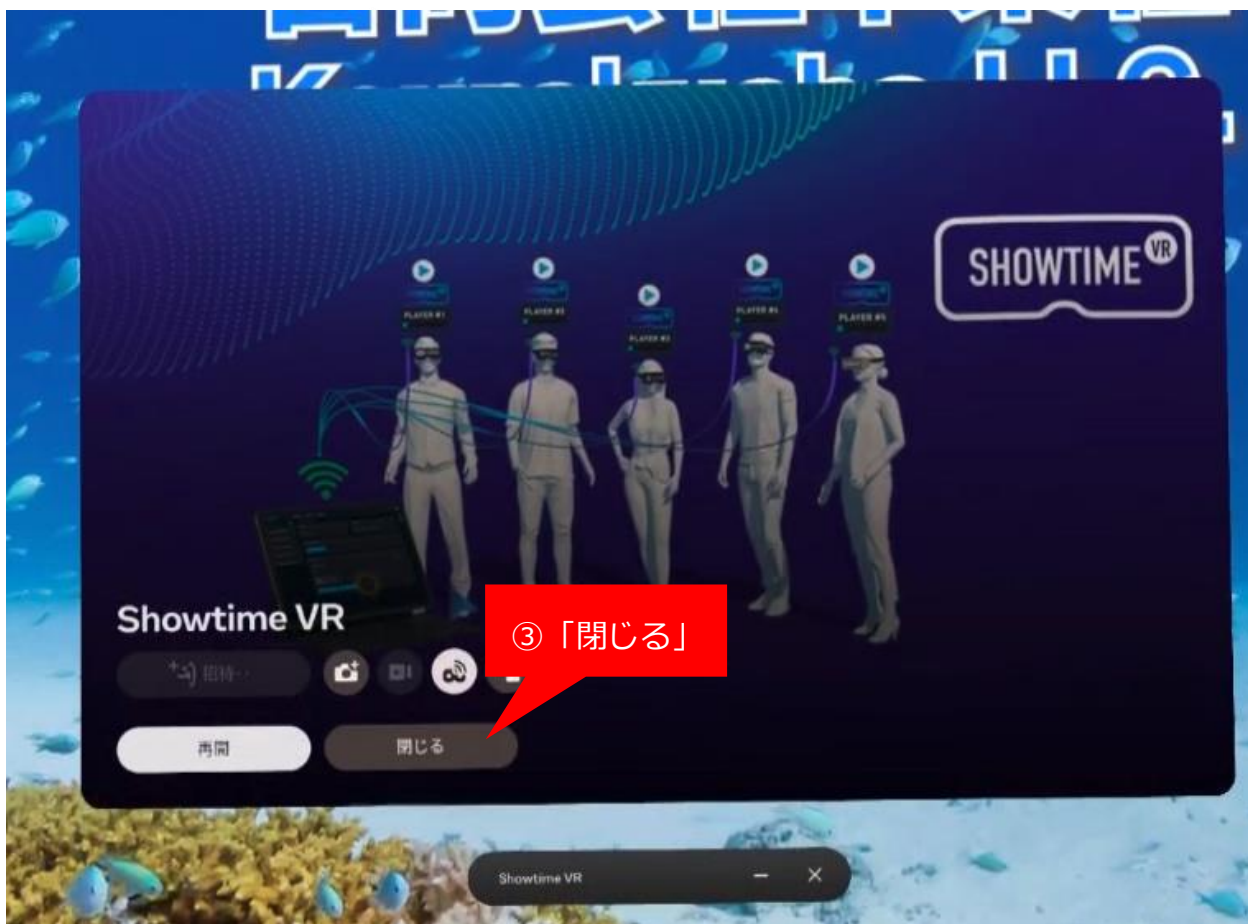
① Showtime VR
アプリボタン



② Metaボタン

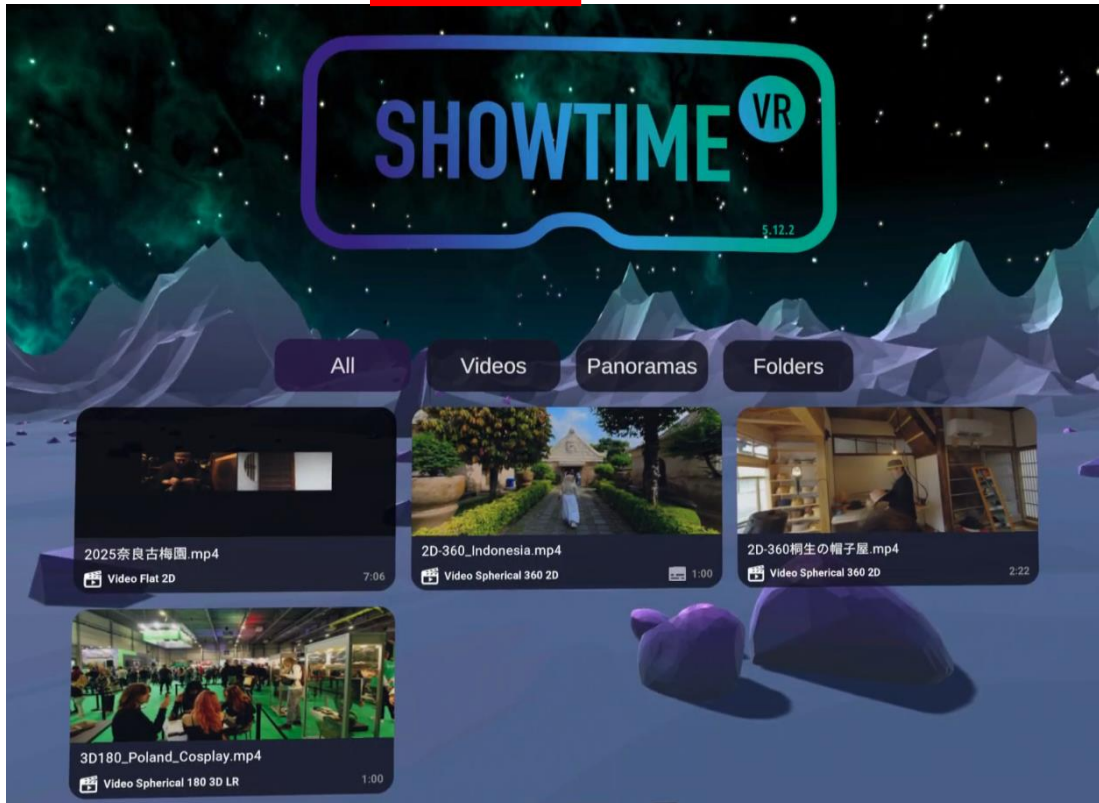
何らかの理由で、一斉制御とは別でお客様にVR動画を見ていただく際の手順です。ネットワークに接続していなくてもQuest3単体で動画再生が可能な「Standalone」モードという機能を利用します。


1. Quest 3の電源を入れ、Showtime VRのアイコンをクリックして、Showtime VRアプリを起動してください。
2. もしQuest 3の電源がすでに入っていて、Showtime VRアプリも起動していたら、右コントローラーのMetaボタン  をクリックしてください。
3. そして表示されるウィンドウで「閉じる」ボタンをクリックして、Showtime VRを一度終了してください。その後、再度Showtime VRアプリを起動してください。



③ 「閉じる」

10 一斉制御から外れて、VRヘッドセットだけでVR動画の再生操作をする方法 その2



1. Quest 3のShowtime VRアプリを起動すると、まず操作モードの選択画面が出ます。「STANDALONE」をクリックします。
2. STANDALONEモードとは、一斉制御モードからは独立してVR動画を再生するモードです。メニューに再生可能なVR動画のアイコンが表示されます。希望のVR動画をクリックすれば、その動画の再生が始まります。動画再生の最後まで行くと、このSTANDALONEモードの動画選択画面に自動で戻ります。
3. STANDALONEモードを終了して、Quest 3のVR動画を一斉制御で再生したい場合には、右コントローラーのMetaボタン  をクリックして一度Showtime VRアプリを終了・再度起動し、操作モードの選択画面で「Simple」モードをクリックしてください。「CONNECTED」が表示されたら、一斉制御下での再生準備完了です。

11 Quest 3の入れ替え時・イベント終了（一日の終り）時

Quest 3の入れ替え時には、

1. まず新たに使用するQuest 3の電源を入れてゆきます。
2. 次に、入れ替えをするQuest 3の電源をOFFにします。
3. すると、パソコンのShowtime VRコントローラーアプリの画面に、新たに接続されたQuest 3上のShowtime VRアプリ（< デバイス番号 > Showtime VR）がどんどん表示されてゆきます。入れ替えられたQuest 3は、画面上で色が薄くなります。
4. 新たに接続されたQuest 3が表示されましたら、お客様にQuest3を被ってもらって、VR動画を見ていただく準備が完了です。



イベント終了時（一日の終わりに）

全てのQuest 3の電源をOFFにし、充電をおこなってください。

12 トラブルシューティング・質疑応答

1. もし何か再生中にトラブルが置きたら、
こちらの「再生中止」ボタンを押して、
再生セッションを一旦すべて中止し、
本解説書の
7 Quest 3の正面方向の再設定
から再生をやり直してください。

